

特別会計（表2）

特定の収入により事業を行う国民健康保険や下水道など、一般会計と区分して経理している会計です。執行済額が収入済額を上回っている会計がありますが、平成23年度決算においては収入済額が執行済額を上回る予定です。

表2

区 分	歳入予算現額	収入済額	収入率	歳出予算現額	執行済額	執行率
国民健康保険	162億 858万円	141億9,165万円	87.6%	162億 858万円	148億4,987万円	91.6%
介護保険	74億1,144万円	60億 412万円	81.0%	74億1,144万円	62億5,835万円	84.4%
後期高齢者医療	11億3,971万円	11億3,094万円	99.2%	11億3,971万円	10億6,007万円	93.0%
下水道事業	47億5,303万円	36億4,270万円	76.6%	47億5,303万円	36億8,630万円	77.6%
農業集落排水事業	6億4,828万円	5億7,630万円	88.9%	6億4,828万円	5億5,768万円	86.0%
土地区画整理事業	6億1,213万円	4億6,871万円	76.6%	6億1,213万円	5億2,336万円	85.5%
土地取得	3億5,979万円	3,947万円	11.0%	3億5,979万円	3億5,979万円	100.0%
合 計	311億3,296万円	260億5,388万円	83.7%	311億3,296万円	272億9,541万円	87.7%

水道事業会計（表3）

水道料金を主な財源として、上水道供給のために使われる経費を計上した会計で、民間の会計制度を取り入れた、独立採算の企業会計です。

表3

区分	収 入			支 出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	36億1,917万円	35億3,561万円	97.7%	32億6,462万円	30億7,711万円	94.3%
資本的収支	1億9,564万円	1億7,669万円	90.3%	16億2,380万円	11億9,058万円	73.3%

※収益的収支とは、水道料金などの収入ならびに配水のための電気料金や浄水にかかる経費および人件費などの水道事業の管理・運営に関する収支です。

※資本的収支とは、新しい水道管の布設や古くなった水道管の布設替工事などの施設の建設・改良などに関する収支です。

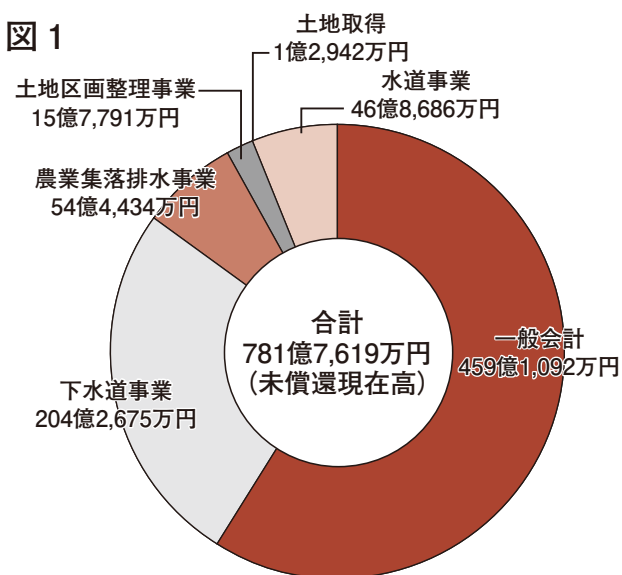
※資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、減価償却費などの現金を伴わない費用などで補てんしました。

市債の状況（図1）

公共施設整備などを行うために、借り入れたお金の残高を表しています。

昨年度よりも約10億円の増となりました。今後も債務残高の適正な管理に努めていきます。

図1



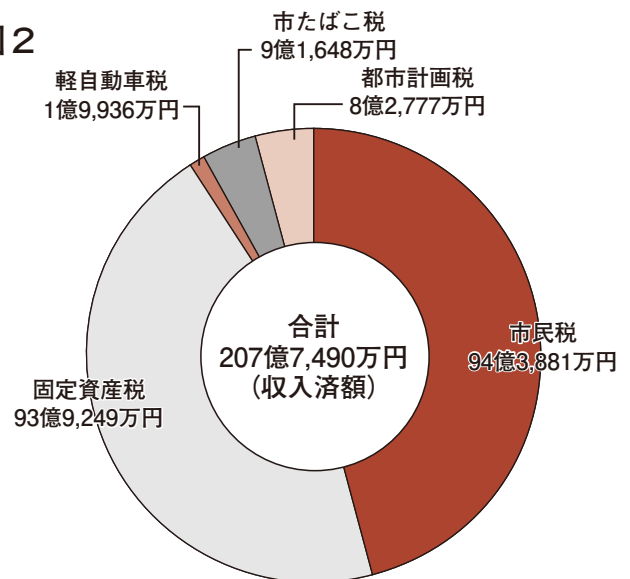
市民1人当たり 50万1,518円

市税の状況（図2）

市民の皆さんに納めていただいた市税の内訳を表しています。

全体で昨年度よりも約1億円の減となっており、市民税と固定資産税が全体の90.6%を占めています。

図2



市民1人当たり 13万3,276円

※市民1人当たりの額は、人口155,879人（平成24年3月31日現在）で算出しています。